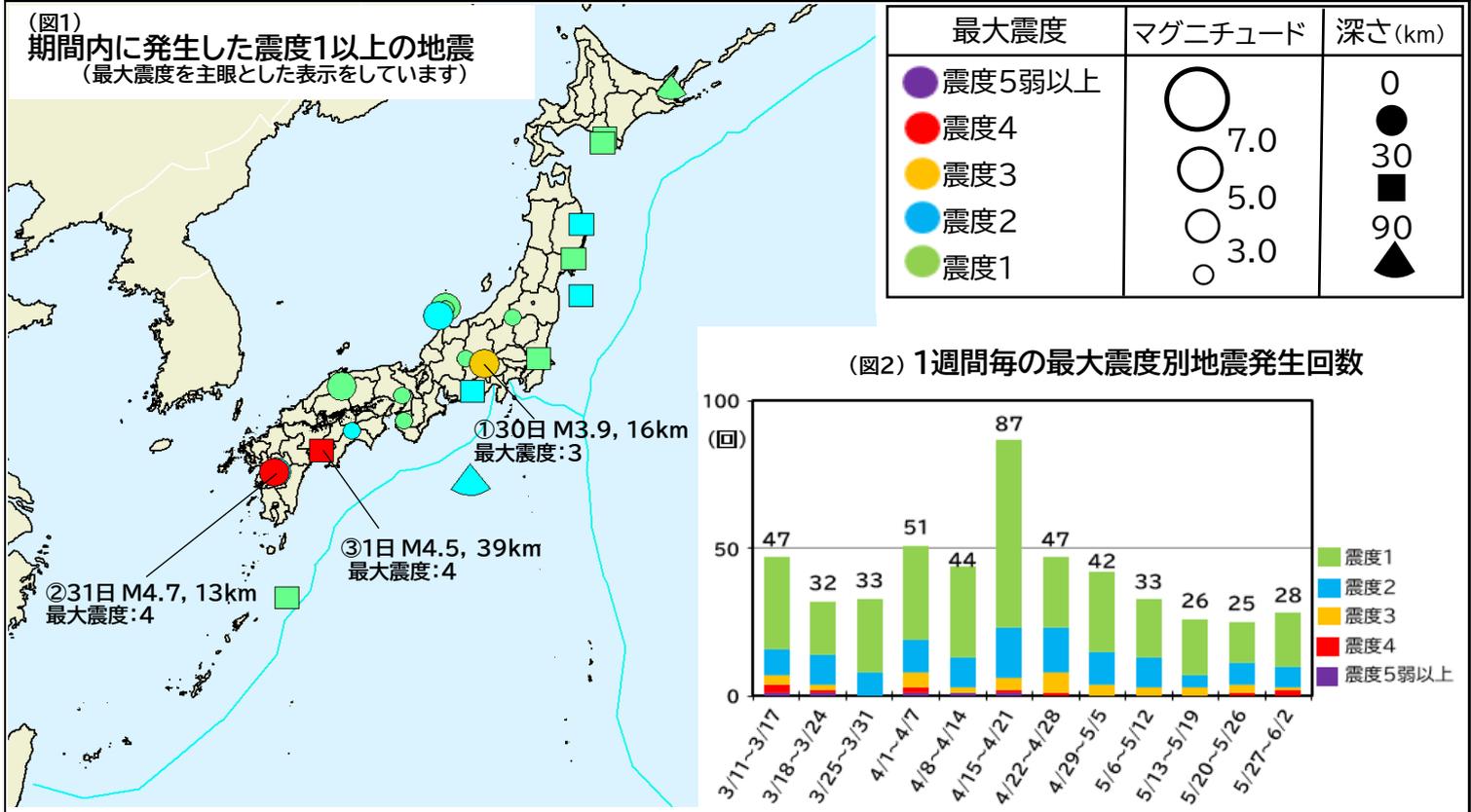


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が28回発生。最大震度は4。 ■
- ①5月30日11時54分に山梨県中・西部で発生した地震(M3.9、深さ16km)により、山梨県北杜市で震度3を観測したほか、埼玉県から岐阜県にかけて及び静岡県で震度2~1を観測。
- ②5月31日04時46分に熊本県熊本地方で発生した地震(M4.7、深さ13km)により、熊本県八代市・宇城市・上天草市及び鹿児島県長島町で震度4を観測したほか、九州地方で震度3~1を観測。
- ③6月1日04時02分に豊後水道で発生した地震(M4.5、深さ39km)により、高知県宿毛市で震度4を観測したほか、中国・山陰・四国・九州地方で震度3~1を観測。

トピックス

- 最近の能登半島の地震活動 ■
- ・本日(3日)06時31分に石川県能登地方で最大震度5強(珠洲市、輪島市)を観測する地震(M6.0、深さ14km)が発生しました。
- ・能登半島で震度5弱以上を観測したのは、本年1月16日に能登半島西部で発生した地震(M4.8、深さ3km)により志賀町で震度5弱を観測して以来です。
- ・1月1日以降の最大震度別の地震回数は下表のとおりで総数1858回(3日12時現在)です。
- ・1月1日以降の発生場所は図3のとおり当初と変わらず能登半島を含む広い範囲にかけての地域で発生しています。
- ・今回の地震は図3、図4のように、これまでの活動域の中央部の南端付近で発生したようです。
- ・図3と下表に見られるように地震活動は時間経過とともに少なくなっていますが、引き続き活発な状況が続いています。
- ・1月1日に発生した能登半島地震はM7.6と大きな地震だったため、5カ月たった今日のような地震が起きることは珍しいことではありません。今回の地震によって再び地震活動が一時的に高まることも考えられます。

能登半島地震 最大震度別回数(1月1日~6月3日12時)

最大震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
回数	1145	464	181	49	7	9	2	0	1	1858

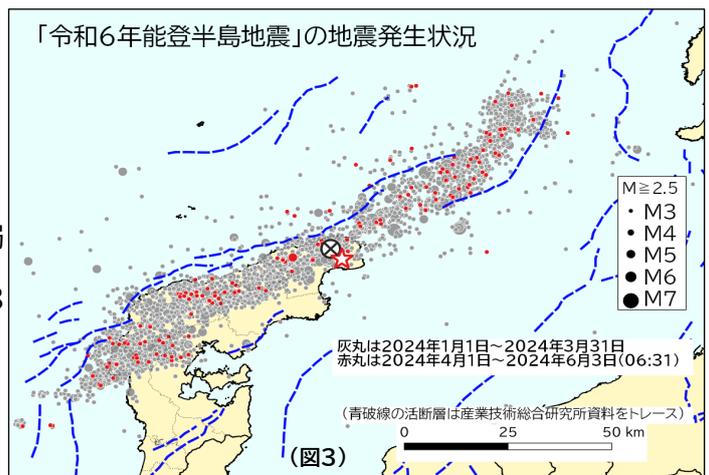


図3:震央分布図 M ≥ 2.5  
2024/1/1 --- 2024/6/3(06:30)  
赤丸: 2024/5/1 --- 2024/6/3(06:30)  
赤☆が今回の震央  
灰丸: 2024/1/1 --- 2024/4/30

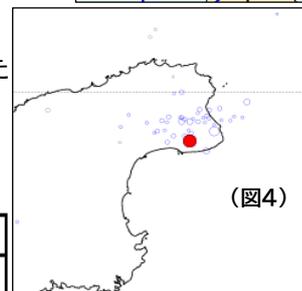


図4:本日震度5強を観測した以降の震央分布図  
赤丸:震度5強を観測した地震  
青丸:その後07時40分までに発生した地震  
(出典:気象庁報道発表)